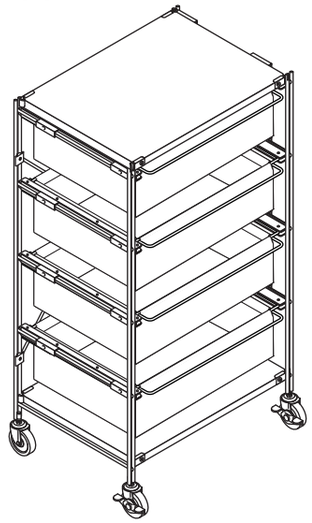
無印良品

スチールユニットシェルフ
帆布バスケットセット（グレー）　幅28cmタイプ　幅42cmタイプ　幅56cmタイプ
（CB2804-GY）（CB4204-GY）（CB5604-GY）
パーツ・フィッティングチェックリスト

完成図



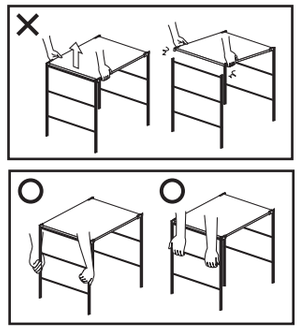
■耐荷重

バスケット 1つあたり	約5kg

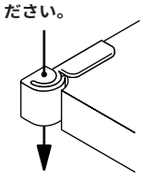
⚠ ご使用の前に必ずお読みください。

■本製品の棚板は可動棚です。組立後に棚板を持ち上げますと外れる危険性があります。棚がはずれて物が落ち、思わぬケガや器物破損の原因になる事があります。

■無理に床面を引きずったり、押したりしないでください。床面のキズや破損の原因になる事があります。



※棚板のフックに取り付けてある白いプラスチックは物流中のつぶれ防止パーツです。組み立てる際に取り外してください。



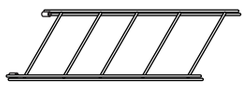
マイナスドライバーなどで垂直に押し下げてください。

⚠ 組立上のご注意

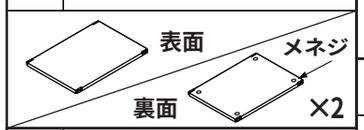
■Ⓝスライド用チューブは冷たくなっていると硬化してワイヤーにはめ込む際に、割れてしまうおそれがあります。冬季中の配送やお持ち帰り直後は冷たくなっている場合がありますので、チューブは部屋の中で30分程放置してからはめ込んでください。

■パーツチェックリスト

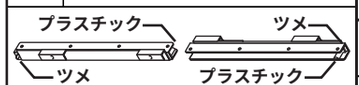
A 帆立 ×2



B 棚板(木製棚) ×2



C サイドレール ×4

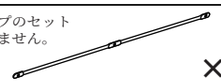


D キャスター(ストッパー付) ×2

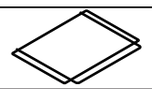
E キャスター(ストッパー無) ×2

F クロスバー ×2

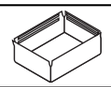
※幅28cmタイプのセットには含まれません。



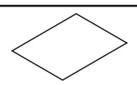
G バスケットフレーム ×4



H 帆布バスケット ×4



I 底板 ×4



■フィッティングチェックリスト

J ボルト(クロスバー中心用) ×1

※幅28cmタイプのセットには含まれません。

K 袋ナット(クロスバー中心用) ×1

※幅28cmタイプのセットには含まれません。

L ボルト ×4

※幅28cmタイプのセットには含まれません。

M 座金 ×4

※幅28cmタイプのセットには含まれません。

N スライド用チューブ ×8

O ストッパーピン ×16

P スパナー ×1

Q 六角レンチ ×1

※細かい部品は予備として多めに入っている事があります。

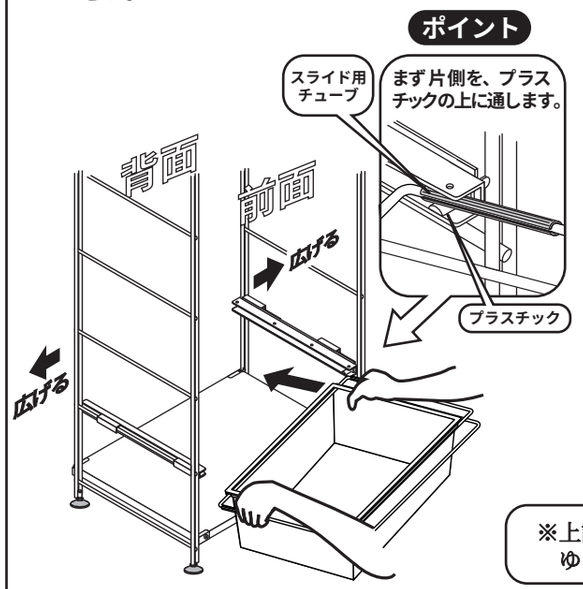
20030725

⚠ 注意

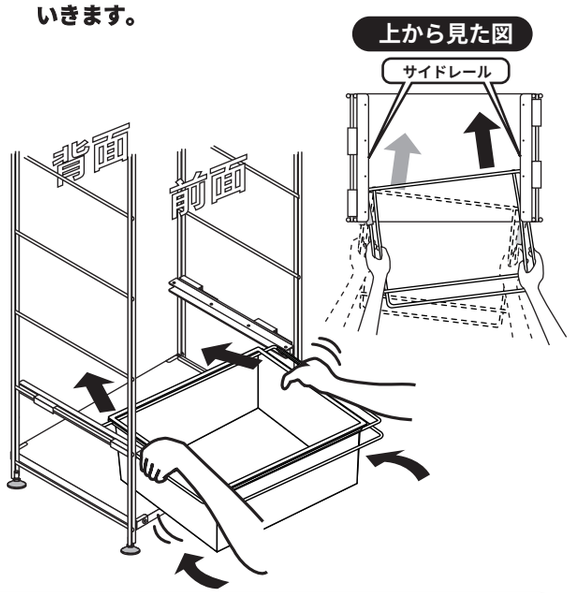
バスケットの差し込み

※バスケットが差し込みにくい場合は、下図のようにして差し込んでください。

① 左右の帆立を外側に広げながら下図のようにバスケットをサイドレールに差し込みます。その際、スライド用チューブがずれたり、外れたりする場合がありますので、必ずスライド用チューブの部分を持つようにしてください。



② 下図のように左右のスライド用チューブの部分を手でにぎって、外側のワイヤーが少し内側に反るようにして、バスケットを左右交互に差し込んでいきます。

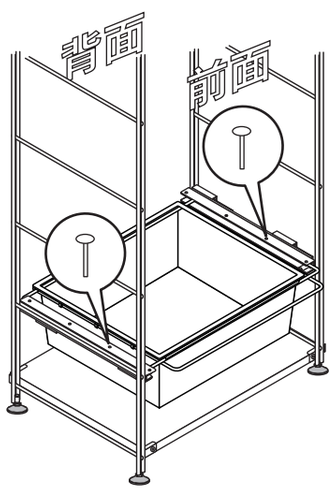


※上記の方法で差し込みにくい場合は、全ての棚板のフックをゆるめてから①②の工程を行ってください。

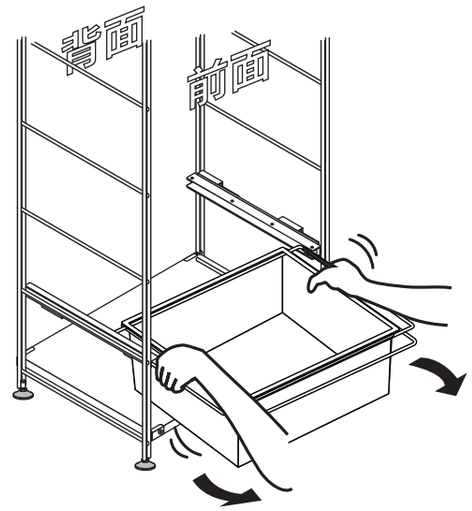
バスケットの取り出し

※バスケットを取り出す際は、下図のようにして取り出してください。

① 前面側のストッパーピンをとります。



② フレームを手でにぎって、外側のワイヤーが少し内側に反るようにして、バスケットを左右交互にふりながら引っぱり出します。



無印良品

スチールユニットシェルフ
帆布バスケットセット（グレー）　幅２８cmタイプ　幅４２cmタイプ　幅５６cmタイプ
（CB2804-GY）（CB4204-GY）（CB5604-GY）

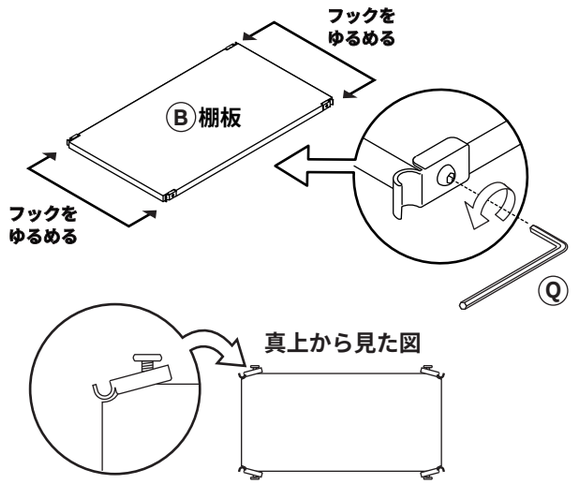
組立・取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この組立・取扱説明書をよくお読みの上、正しく組み立ててお使いください。
また本書は、いつでもご覧いただけるように保管してください。

⚠ 注意	※組み立ては２人以上で行ってください。 ※組み立てに充分な場所を確保し、敷き物を敷く等して床や既存の家具に傷が付かない様、注意して行ってください。

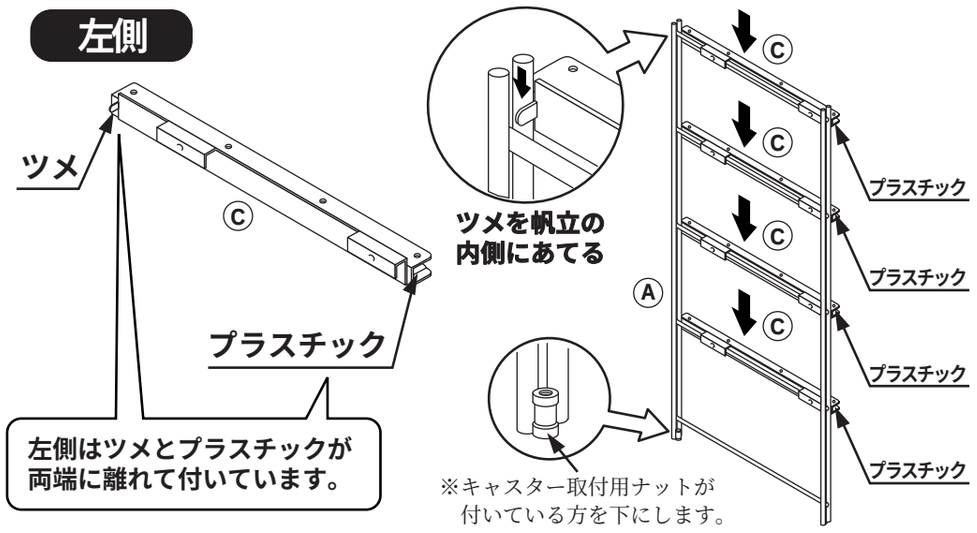
※この組立説明書は幅５６cmタイプで作成されていますが幅２８cmタイプ、４２cmタイプでも手順は同じです。
※幅２８cmタイプのセットにはクロスバーは含まれません。

1 Ⓑ棚板の四隅に固定されているフックのネジをそれぞれ、Ⓠ六角レンチでフックが自由に動く状態までゆるめてください。

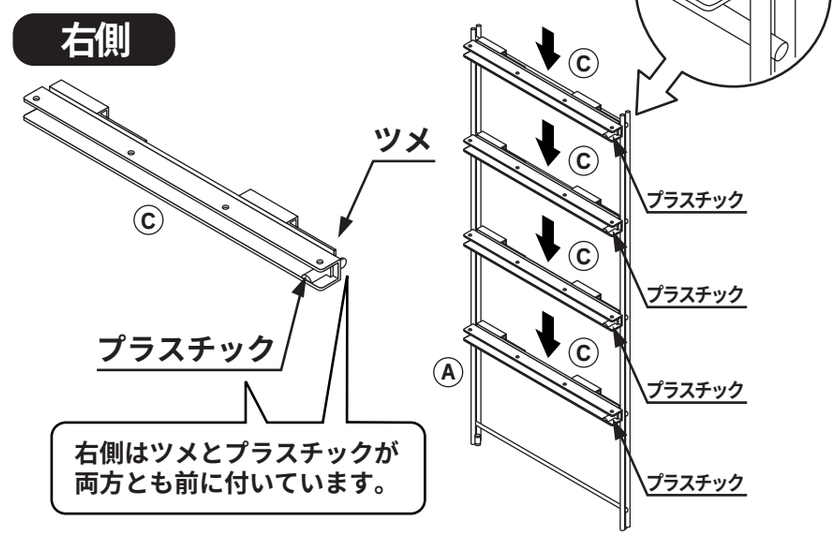


※棚の 全ての フックの ネジが 上図の ような状態になるまで
ゆるめ、フックがハの字になるようにしてください。

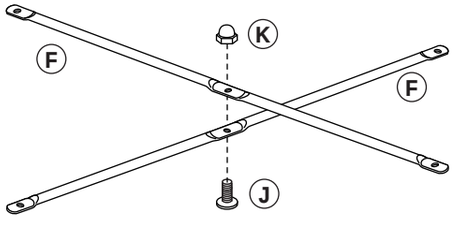
2 最下段を除くⒶ帆立の横桟にⒸサイドレールのツメを帆立柱の内側にあてがうようにしてから、コの字側を全て同じ方向に向けて上からはめ込むようにして取り付けてください。多少きつめになっていますので、上から軽くたたくようにしてください。
※サイドレールには左右がありますので2 3の図を参考にして見分けてください。



3 右側も同じように組み立てます。

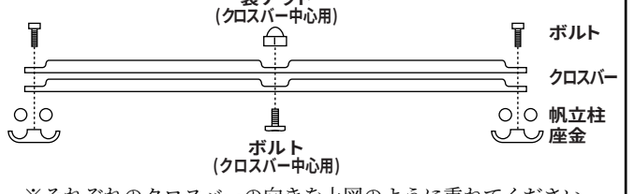


4 Ⓕクロスバーの中心を重ねてⓀ袋ナット(クロスバー中心用)とⒿボルト(クロスバー中心用)で仮止めします。



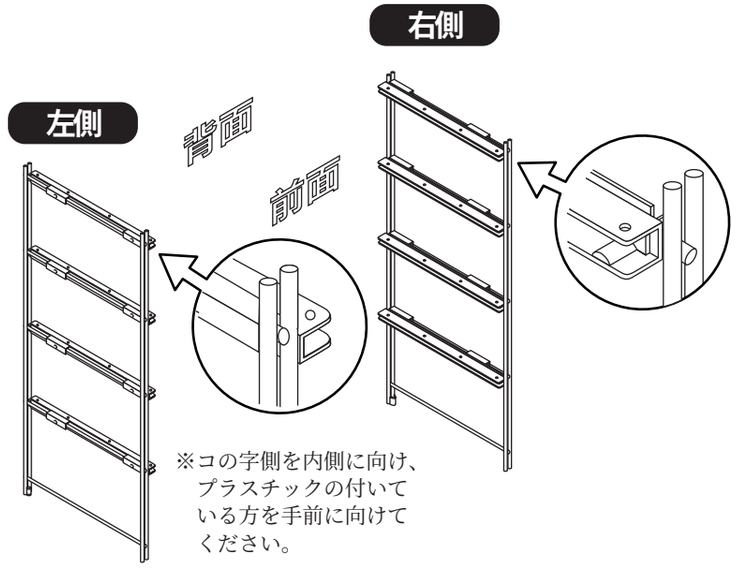
※幅28cmタイプのセットにはクロスバーは含まれません。

クロスバーの重ね方

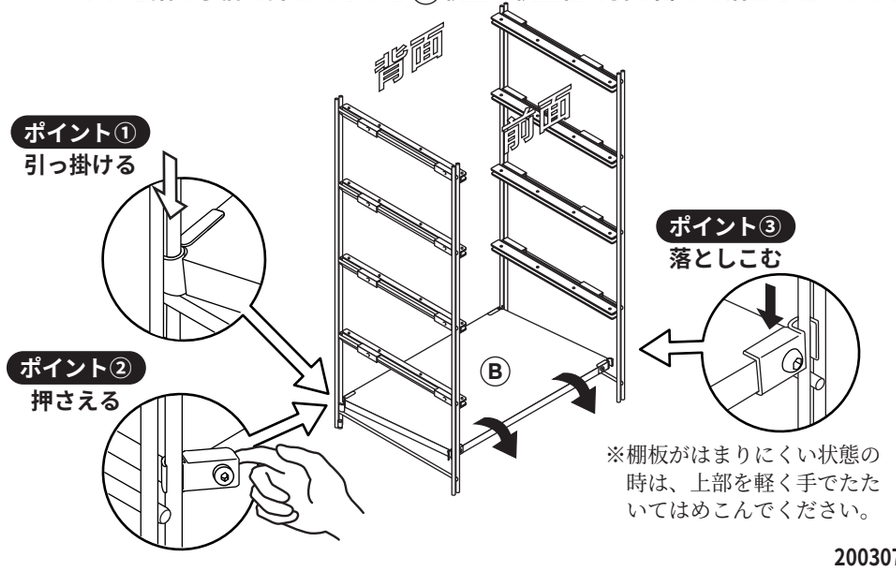


※それぞれのクロスバーの向きを上図のように重ねてください。
平らなほうからボルトを通し、へこんでいるほうを袋ナットで
仮止めします。尚、クロスバーには上下の区別はありません。

5 Ⓒサイドレールを取り付けた２枚のⒶ帆立をコの字側が向きが合うように立てます。



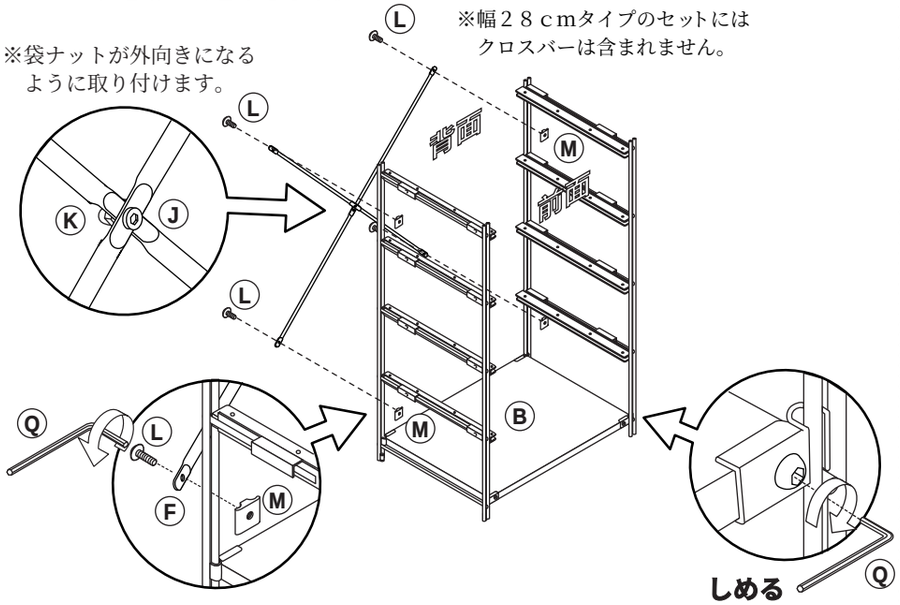
6 最下段にⒷ棚板のメネジの付いている方を下にして斜めにし斜めにし背面のフック２箇所をまずⒶ帆立の帆立柱に引っ掛けます。次にⒷ棚板の前面のフックを指で手前に押さえながらⒶ帆立の帆立柱に引っ掛けて落とし込みます。



20030728

7

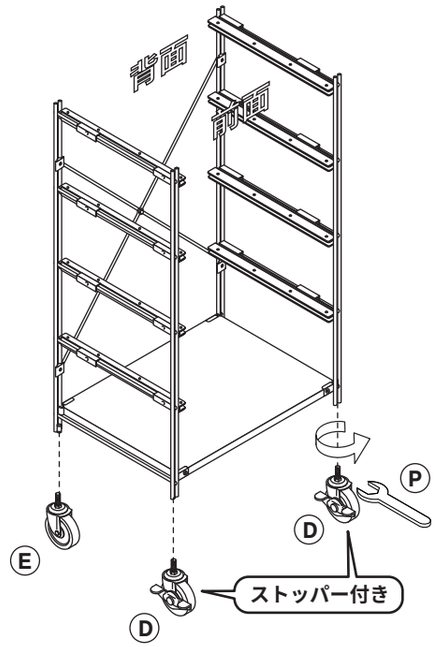
Ⓑ棚板をⒶ帆立にはめ終わったらⒷ棚板の四隅に固定されているフックのネジを、前面、背面と交互にⓆ六角レンチを使って少しずつ締め込んでください。
4 で組立てたクロスバーを、背面からⓂ座金とⓁボルトでⒶ帆立にⓆ六角レンチを使って固定します。



※棚板のフックのネジは、前面、背面と交互に少しずつ締めるようにしてください。
一箇所きつく締めてしまうと棚がゆがんで装着され、最後のフックが締めにくくなります。

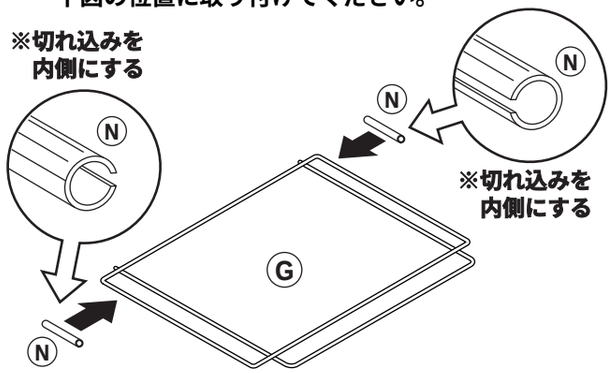
8

Ⓐ帆立の脚部にⒹⒺキャスターを付属のⓅスパナーでⒹキャスター(ストッパー付)が、前面にくるようにして取り付けてください。

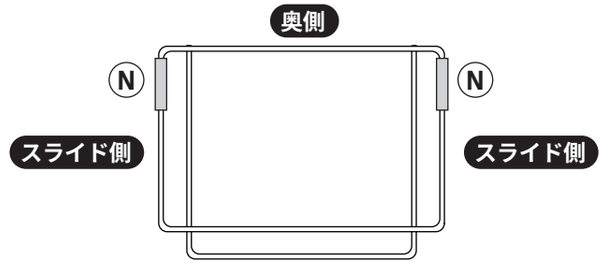


9

Ⓝスライド用チューブをⒼバスケットフレームの下図の位置に取り付けてください。

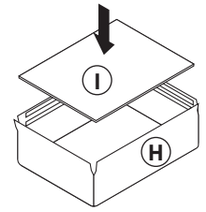


※ Ⓝスライド用チューブは必ずⒼバスケットフレームの奥側の両サイドに取り付けてください。

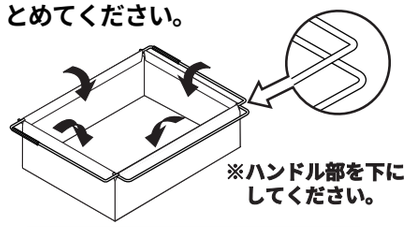


10

Ⓗ帆布バスケットにⒾ底板をはめ込みます。



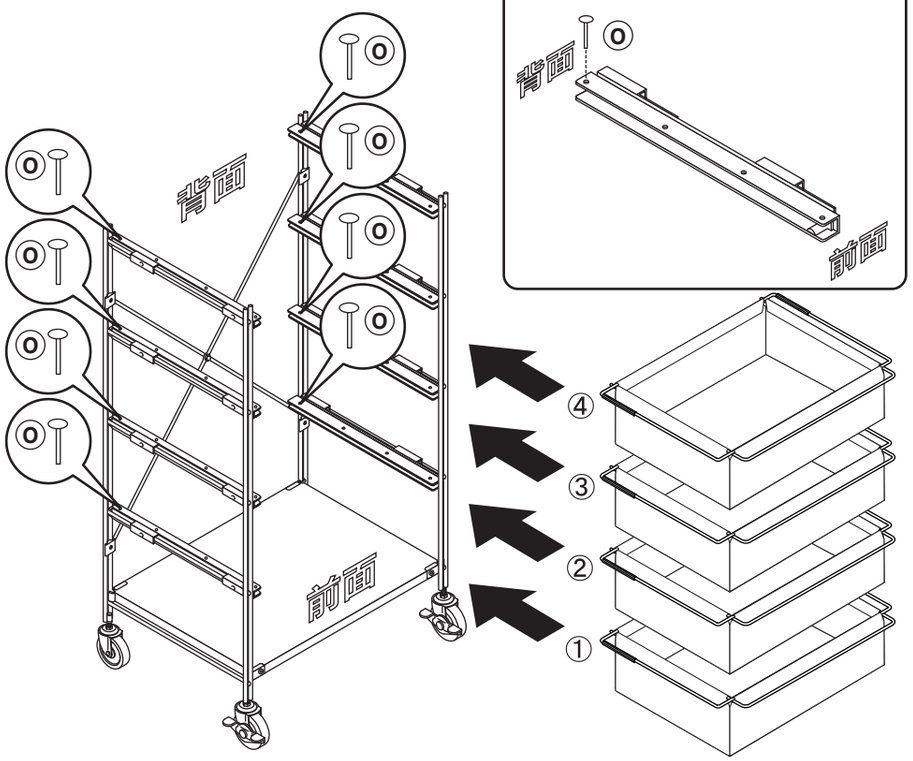
Ⓗ帆布バスケットのマジックテープの部分をⒼバスケットフレームの外から内へ巻き込むように４辺ともとめてください。



11

ⓄストッパーピンをⒸサイドレールのそれぞれ1番奥の穴に４段共差し込みます。
次に最下段から順に 10 で組立てた帆布バスケットを差し込みます。

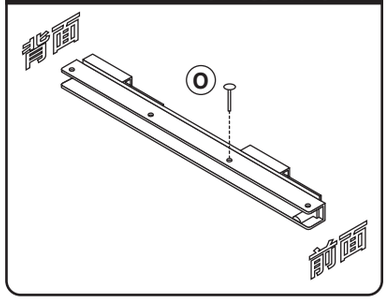
ストッパーピン取り付け位置

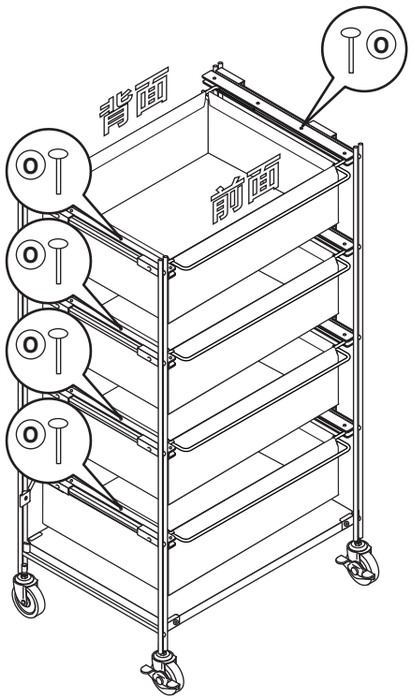


12

帆布バスケットをセットしたらⓄストッパーピンを左右のⒸサイドレールのそれぞれの奥から3番目の穴に4段共差し込みます。

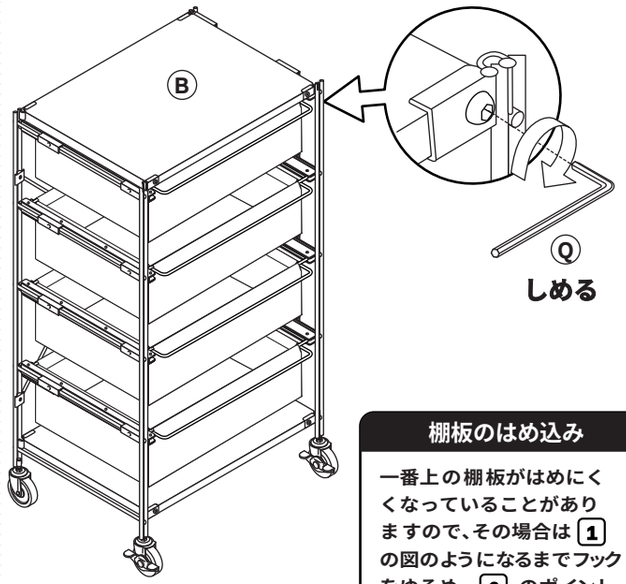
ストッパーピン取り付け位置





13

Ⓞストッパーピンを確実に差し込んだら最上段にⒷ棚板を、 6 と同じ要領でⒶ帆立にはめ込み、Ⓠ六角レンチで締め付けて固定してください。
最後にⒷ棚板のフックのネジとクロスバーのⓁボルトをⓆ六角レンチで増し締めします。



棚板のはめ込み

一番上の棚板がはめにくくなっていることがありますので、その場合は 1 の図のようになるまでフックをゆるめ、 6 のポイントにならって、棚板をはめ込んでください。